

科 目 名	SS 研究Ⅲ	理数科必修 3年次・1単位
目 標	「課題研究」の成果について英語でプレゼンテーションを行い、科学的な英語コミュニケーションのトレーニングを行うことにより、英語で思考し議論する力を育成する。	
位 置	2年次で行った『課題研究』を英訳し、英語でプレゼンテーションを行う。研究内容に対して、日本語だけでなく英語を用いて質疑応答や議論を行う。	

■使用する教材

・自作プリント ほか

■学習する単元とおおよその時期

・課題研究英語プレゼンテーション作成【4～11月】

・課題研究英語発表会【6月】

・外部講師による英語コミュニケーション講座【6月】

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

課題研究を英訳し、ポスターおよびプレゼンテーションを作成する。英語による質疑応答や即興プレゼンテーションのトレーニングを行い、ポスターセッションや口頭発表で実践する。英訳作業等は家庭学習で行い、授業時間の中で対話のトレーニングや発表の準備を行う。

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A 正しい現状把握から課題見だし、解決のための仮説を立て、根拠を示して適切に検証し、結果を多面的・客観的に分析・解釈して結論を導くことができる。	結論から得られたことを活用し、新たな課題を見いだすことができる。また研究成果を文章や図表を用いるなど適切な工夫をして説明し、論理的に議論することができる。	研究計画を立て、内外の様々な人と連携しながら適切に運営し、自らが果たすべき役割を見出し貢献することができる。異文化や多様性を理解しようと相互理解に努め、マナー・モラルを守り目標達成に向けて粘り強く挑戦することができる。
	B 課題見だし、解決のための仮説を立て、適切に検証し、結果を分析・解釈して結論を導くことができる。	結論から得られたことを活用することができる。また研究成果を説明し、議論することができる。	研究計画を立て適切に運営し、貢献することができる。異文化や多様性を理解しようとし、マナー・モラルを守り目標達成に向けて挑戦することができる。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	活動状況・研究内容・発表・論文やポスター等の成果物	研究内容・発表・論文やポスター等の成果物	活動状況・研究内容・発表・論文やポスター等の成果物・外部発表等の実績